

関係各位

2025年12月1日

“公募”第54回全書芸展の開催

全日本書芸文化院（所在地：東京都千代田区、代表：吉田菁風）は、2025年12月11日（木）～22日（月）に東京・国立新美術館にて文化庁・東京都後援の『第54回全書芸展』を開催します。出品は、全国からの応募による高校生以上（15歳から101歳）で〔公募〕389点・本院師範位以上の〔無鑑査〕334点・役員等による〔展覧会委員〕360点（委嘱役員小品21点・友好出品1点含む）の合計1,083点となります。漢字・かな・一字書部門で半切以下～最大6×10尺の古典・古筆の臨書および創作の書作品を展示します。

公募部門の優秀者には、文部科学大臣賞・東京都知事賞などを授与いたします。

年末ご多用のところ恐縮に存じますが、ご来場賜りますようご案内申し上げます。

1 全書芸展開催の経緯

全書芸展は、本院が提唱する「純正書道」の成果を世に問う展覧会として、昭和47年（1972）に始まりました。出品者は社中の偏重がなく、審査は厳正・公平に投票制で実施されております。審査員は、本院役員（日展・毎日書道会・読売書法会・独立書人団・日本書道美術院・書宗院などの関係者含む）と外部審査員で執り行っております。

2 開催概要

展覧会名：「公募」第54回全書芸展

会 期：2025年12月11日（木）－22日（月）

会 場：国立新美術館 2階展示室 2B・2C・2D

〒106-0032 東京都港区六本木7-22-2

開場時間：午前10時～午後6時（入館は午後5時30分）

*12月16日（火）休館／最終日は午後2時閉会（入館は午後1時30分）

入 場 料：無料

特別展示：近世大家保存作品8点／第75回全国書道コンクール286点

交 通：東京メトロ乃木坂駅（美術館直結）・六本木駅／都営地下鉄大江戸線・六本木駅

イベント：作品解説／ぶらっとギャラリートーク／ワークショップ「うちわに書こう」



3 全日本書芸文化院について

昭和25年（1950）創立。月刊競書雑誌『書宗』創刊。昭和47年（1972）、現在の『全書芸』に改題。初代会長は桑原翠邦。古典・古筆に立脚した「純正書道」を標榜し、全国400支部・12,000人の購読者様にご購読いただいているロングセラー月刊書道競書雑誌（一般・学生・ペン字版）を発行しています。2月には全国書初大会、12月に全国書道コンクール・全書芸展、その他中野区立広町みらい公園にて毎月書道体験講座やWEB企画の書道イベントなどを開催。

4 問い合わせ先

全日本書芸文化院

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-10-1 サクラビル1階

TEL 03-3294-3551 / FAX 03-3291-1238

E-mail info@z-shogei.co.jp / HP <https://www.z-shogei.co.jp/>



5 主な役員出品作品



元名誉顧問 故 檜崎華祥
「鶴の聲」114×114cm



名誉顧問 堀天鶴
「濃」6×10尺



名誉顧問 目良丹崖
「酔古堂剣掃」140×136cm



代表 吉田菁風
「深蔵若虚」6×6尺



副代表 小林幸子
「君」3×8尺



評議員 黒田祥園
「雪」2×8尺



評議員 水越幽峰
「閑曠」6×10尺



実行委員長 小泉移山
「孤月照寒泉」6×10尺

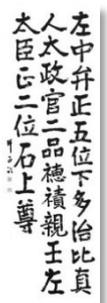


運営委員 片根荂雨
「夜泊荊溪」6×10尺



運営委員 原田弘琴
「更級日記より」30×200cm×2

6 公募受賞作品



文部科学大臣賞・全書芸賞
漢字・臨書
笠井瑞正 神奈川県大和市



文部科学大臣賞・全書芸賞
かな・創作
見並良子 神奈川県横浜市青葉区



東京都知事賞・推選
漢字・臨書
山本弘美 神奈川県大和市



東京都知事賞・推選
かな・創作
葛西睦子 東京都調布市